

PUMA CUP 2011 第16回全日本フットサル選手権鹿児島県大会 実施要項

1. **名称** PUMA CUP 2011 第16回全日本フットサル選手権鹿児島県大会
2. **主催** 社団法人鹿児島県サッカー協会
3. **主管** 鹿児島県フットサル連盟
4. **特別協賛** プーマジャパン株式会社、プーマアパレルジャパン株式会社
5. **協賛** 未定 6. **協力** 未定
7. **期日** 予選大会：2010年8月29日（日）（追加予定日8月28日（土））
（応募チーム多数の場合、8月28日（土）に追加開催する場合がある。この場合、予選大会代表決定戦を実施する：開催日未定）
決勝大会：トーナメント 10月30日（土）31日（日）7日（日）
- 会場** 予選大会：鴨池ドーム 決勝大会：吹上総合体育館、決勝戦：東郷総合体育館
8. **参加資格** ①2010年度財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った16歳以上（ただし、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。）の選手により構成されたチーム であること。②第1項のチームに登録された選手であること。③第1項に定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。
9. **参加チームとその数**
予選大会：16チーム（予定（or追加予定日16チーム））
決勝大会：16チーム（予選大会1、九州リーグ1、プレミアリーグ6、鹿児島地区1部リーグ2、伊佐1、出水1、大崎1、霧島1、薩摩川内1、鹿児島1）
10. **競技形式**
予選大会：リーグ戦及びトーナメント戦
決勝大会：トーナメント戦
①予選大会における順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1) 得失点差 (2) 当該チーム間の対戦成績 (3) 総得点数 (4) 抽選
予選大会トーナメント戦は「11. 競技会規定の⑤」のとおりとする。
②決勝大会についての詳細は、決勝大会監督会議（10月開催予定）の際に発表する。
11. **競技会規定** 大会実施年度の財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。①ピッチサイズ：原則として40m×20m ②使用球：プーマフットサルボール ③競技者の数 (1)交代要員の数：7名以内 (2)ベンチに入ることができる人数：11名以内（交代要員7名以内、役員4名以内） ④競技者の用具 (1) シューズ：靴底は接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。） (2)すね当て：着用のこと
⑤試合時間
予選大会：(1)リーグおよび準決勝まで-24分間（前後半各12分間）のランニングタイム (2)ハーフタイムのインターバル：2分間（タイムアウト無し） (3)リーグにおいて試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）：引分け、(4)トーナメント（準決勝まで）において決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。(5)決勝：10分プレイングタイム：決しない場合は延

長戦6分、PK方式により勝敗を決定する。(6)代表決定戦40分プレイングタイム：決しない場合は延長戦10分、PK方式により勝敗を決定する。(7)延長戦に入る前のインターバル：2分間 (8)PK方式に入る前のインターバル：1分間

決勝大会：1回戦-30分プレイングタイム、準々決勝、準決勝、決勝-40分プレイングタイム

同点の取り扱いについては、決勝大会監督会議の際、発表する。(組み合わせ表に記載)

⑥反則の累積：ランニングタイム3、30分プレイングタイム4、40分プレイングタイム5

⑦本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。予選大会における警告1回は決勝大会に持ち越さない。本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

本大会(リーグ含む)の前の大会において退場を命じられた選手の本大会への出場資格については、前大会の規律委員会等の決定に従うものとする。

12. 参加申込 (受付開始：7月19日(月祝)～8月6日(金))

申込先：右メールに送信→ mexico869002@yahoo.co.jp

①題名に「16プーマ○○○チーム」とチーム名記載 以下本文：②チーム名 ③代表者氏名 ④〒 ⑤住所 ⑥携帯番号 ⑦メールアドレス(PC)及びFAX ⑧8月28日(土)に追加開催の場合、出場の意思(○、×)

①～⑧を全て記入し送信する。出場決定チームは下記HPで発表する。**先着順で受け付け**、全ての記入がないチームについては順位が後方となる。

「鹿児島県フットサル連盟HP」<http://sports.geocities.yahoo.co.jp/gl/kfrdy>

(出場決定チームには、振込先を通知する)

13. ユニフォーム

(予選大会：8月28日(8月29日含む))

ユニフォームのそろわないチームにはビブスを貸し出す。ただし上着の色は統一すること。

(決勝大会) 県決勝大会監督会議で提出する大会登録票のとおりとする。

①ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること(フィールドプレイヤー、ゴールキーパーとも)。②チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。③シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。④選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。(「フットサル大会登録票」記載の番号のとおりとすること。)⑤ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。⑥ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。⑦その他の事項については本協会「ユニフォーム規程」に則る。

14. 参加料 予選大会 15,000円(日本サッカー協会及び鹿児島県サッカー協会大会登録料5000円を含む)。

出場決定後、振込先を通知する。県決勝大会参加料は別途徴収する(30,000円予定)。

15. 表彰 決勝大会のみ 優勝、準優勝に賞状を授与する。

16. 組合せ 社団法人鹿児島県サッカー協会において抽選を行い決定する。

17. 代表者会議 実施する(予選大会：大会当日9:10 鴨池ドーム)。決勝大会は後日通知。

18. 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。

19. その他 ①各チームの登録選手は、財団法人日本サッカー協会発行のフットサル選手証（写真を貼付したものを）を試合会場に持参すること（予選大会については仮選手証（要領収書）を認める。）不携帯の場合、当該試合への出場を認めない。②（決勝大会のみ）各試合の70分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。③大会期間中の事故等について主催者側は一切の責任を負わない。④試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

20. 注意事項

①県決勝大会に出場の決定しているチームは予選大会に出場することができない（九州リーグ、プレミアリーグ1部チーム、予選大会までにNO.1決定戦出場枠を獲得済みのチーム等）。これらのチームの出場が発覚した場合、出場したチームの決勝大会出場を取り消す。

②代表者会議の際、3名までの選手の追加変更を認める。

③リーグ枠出場チームが、自チーム登録外の選手を登録し出場する場合は予選大会から出場しなければならない。

【九州リーグ、プレミアリーグ出場枠獲得チーム】

決勝大会登録票提出時(決勝大会監督会議10月予定)の選手（リーグ自チーム登録選手）。

ただし、プーマカップ予選大会等他大会に出場した選手は登録できない。（二重登録となる）

【各地NO.1決定戦出場枠獲得チーム】

決勝大会登録票提出時(決勝大会監督会議10月予定)の選手（リーグ自チーム登録選手）。

ただし、プーマカップ予選大会等他大会に出場した選手は登録できない。（二重登録となる）

【鹿児島地区1部リーグ出場枠獲得チーム】

決勝大会登録票提出時(決勝大会監督会議10月予定)の選手（リーグ自チーム登録選手）。

ただし、プーマカップ予選大会等他大会に出場した選手は登録できない。（二重登録となる）

鹿児島地区1部リーグチームが予選大会に出場し敗退したが、鹿児島地区1部リーグにおいて県決勝大会出場となった場合、予選大会に登録したメンバーで県決勝大会に出場しなければならない。

(重要な注意事項)

*予選大会に出場した選手が、県決勝大会に他のチームで登録していた場合、該当選手及び該当チームの出場を取り消すと同時に、規律・フェアプレー委員会において厳重な処分を課す。

【予選大会までにNO.1決定戦で本決勝大会の出場枠を獲得したチームおよび選手は、速やかに参加を辞退すること。】

21. 優勝チームは、県代表として九州大会（平成22年12月4日5日鹿児島県開催）に出場する義務を負う。